

のんびり宿根木^{しゅくねぎ}たんけん

どっどっだって いいじゃない 溶岩だもの

START

宿根木
しゅくねぎ

80分

5分

小木民俗
博物館

30分

5分

岩屋山
横井戸
いわやさん

30分

GOAL

学べること

- 海底火山がつくった大地とまちなみ
- たらい舟が小木半島で利用されているワケ
- 千石船を見よう！



小木半島で大地と人の暮らしの関わりを感じよう！

学年・クラス

名前

日程表

80分	①宿根木 探検！	
	A はんぎり乗船 船頭さんにインタビュー！	B 宿根木ウォークラリー！
30分	②小木民俗博物館 千石船展示館 見学	
30分	③宿根木の横井戸・岩屋山 見学	

はんぎり船頭さんへインタビュー！

Q.はんぎりって何？ どういう意味？

Blank space for the answer to the first question, enclosed in large parentheses.

Q.何に使うの？

Blank space for the answer to the second question, enclosed in large parentheses.

Q.海岸のどんな場所で使われるの？

Blank space for the answer to the third question, enclosed in large parentheses.



宿根木ウォークラリー！探検マップ

探検のやりかた

制限時間内に、チェックポイント①～⑧をできるだけたくさんまわり、回答用紙に答えを記入しよう。

☆注意事項☆

- ・走ってはいけません。
- ・集落の中で大きな声を出してはいけません。
- ・人にあつたら、あいさつしましょう。

制限時間
30分



宿根木ウォークラリー！回答用紙

チェック ポイント	写真	問題	答え
1		ほこらの中にお地蔵さまは、何体ですか？ ※手を触れずにかぞえてね！	
2		宿根木にあるマンホールには、何の船の様子が描かれているだろう？	
3		写真の家の名前は何でしょう？ ヒント：形が有名な家だよ！	
4		井戸を見つけて、水をくみ上げよう！ くみ上げたら、答えの欄に丸を書いてね！ (飲んではいけません)	
5		屋根に乗っている大黒様の数は宿根木集落内で合計何体でしょう？ (大黒様：商売繁盛のかみさま)	
6		屋根の下にある、このかざりの名前は何でしょう？	
7		船つなぎ石は何本ありますか？ その特徴を覚えておこう。	
8		海岸にある岩石を観察しよう！ 色は？触った感じは？	
9		たらい舟に乗った？ 乗ったら丸をつけよう。	
10		昔、宿根木の集落に住んでいた人たちの仕事を推測してみよう。	

得点(1問10点)

/100点

千石船展示館・小木民俗博物館

チェックポイント⑦

同じ石を探そう！

千石船展示館の中に、船つなぎ石と同じ石があります。



船つなぎ石と同じ石は、船の

にあります！
船のバランスを取るために石が使われました。

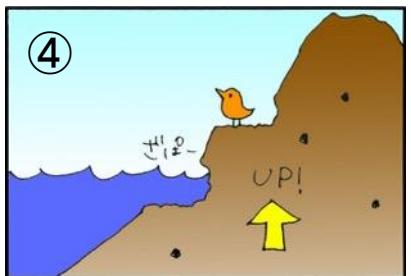
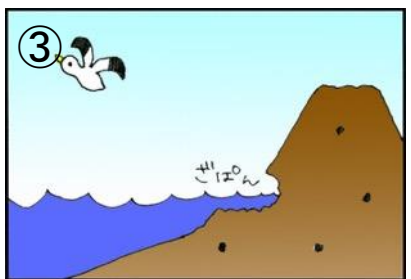
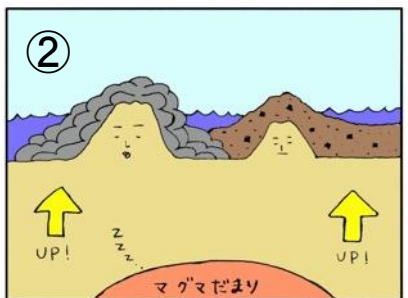
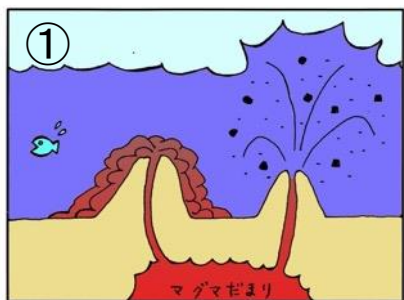


千石船は、昔、日本中を行ったり来たりしていました。

船つなぎ石は、行った先で船に積まれ、佐渡に運ばれてきました。

小木半島のなりたちを考えよう！

左の図と合っている説明はどれかな？ 線で結ぼう！



A 大きな地震が繰り返し発生し、小木半島（宿根木）は徐々に海の中から持ち上がって行きました。

B 大昔、小木半島は海の底にありました。小木半島の土台になる溶岩が海中に流れ出しました。

C 再び地震が起こり、浅い海底が陸地になりました。この新しい大地に人が住み、海岸の石を煙突や家の土台に利用しています。水深が浅く岩が見え隠れする海岸では、たらい舟が利用されています。

D 海から顔を出した大地に波が打ち寄せ、浅くて平らな海底ができました。

宿根木の横井戸 どうして水が出るのだろう？

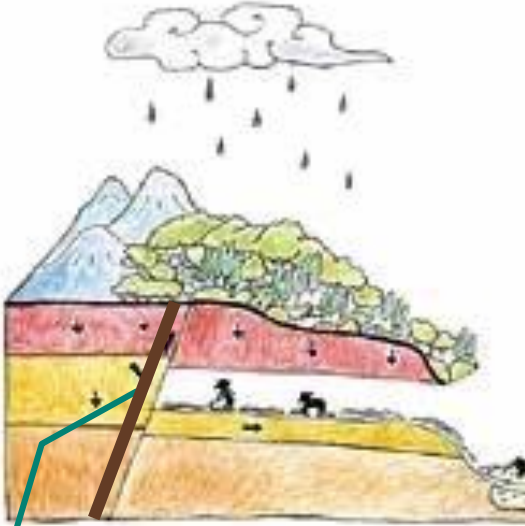


海岸のチェックポイント⑧で見た岩石の特徴を思い出してみましょう。



がたくさんあいている

小木半島全体が、⑧で見たような、穴がたくさんあいている岩石でできています。



このような岩石を、



と言います。

大昔の火山の噴火によって
できました。



がたくさんあると、

降った雨がその中を通りやす
くなります。

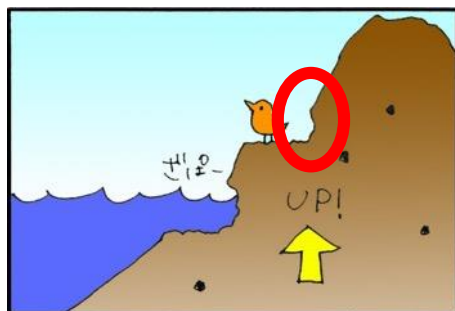
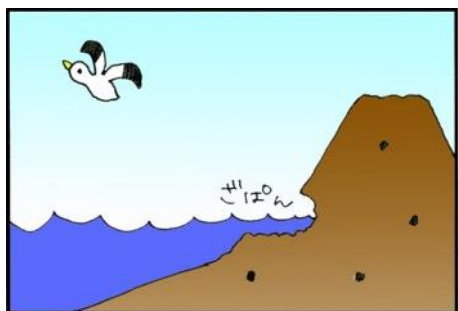
だんそう
断層

(地震によってできた割れ目)

こうして岩石の中に水がたまり、断層ができると、割れ目などから水がわき出てきます。

それをめがけて横から手で井戸を掘ったのが横井戸です。

岩屋山 この洞窟はどうしてできたのだろう



洞窟は の力でできました。

気の遠くなるような長い時間、 が岩に打ち付けることで、洞窟ができます。

その後、隆起して今の標高（70m）のところに持ち上がりました。

この洞窟では、8000年前の土器が出土しています。

つまり、縄文時代から人間がこの洞窟を利用していたと考えられます。

現在は、信仰の場として地域の人たちに活用されています。

メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

旅の思い出スクラップ

旅の記念に、チケットを貼ったり、スタンプを押したりしよう！



ルートマップ

